

《岐阜市小中学校の基本指針》

■学校・家庭・地域の誰もが**生命の尊厳を理解し**、互いに心を開く対話を重ね、**一人ひとりが価値ある大切な存在として互いに認め合う**教育を推進する。

《学校課題》

- 1 主体的に学習に取り組む
- 2 自分で考え正しく判断する
- 3 夢や希望に向かって粘り強く挑戦する
- 4 進んで地域社会に貢献する

学校教育目標 「立志 共創 自立」

立志

目標をもち、より質の高いものを求め努力する（計画する力）

共創

仲間と共に、値打ちあるものを創りあげる（認め合う力）

自立

自分で考え判断し、自分の生き方を見付ける（伝える力）

《キーワード》 変化は進化

何ができるようになるか

授業を大切にする学校

- 1 「分かった」「できた」と達成感を実感し、確かな学力を育む授業
 - ・ワクワクする課題設定
 - ・主体的、対話的で深い学び
 - ・ICTを活用した個別最適な学びと協働的な学びの充実
- 2 個に応じたきめ細やかな指導援助・見届け
 - ・卒業までを見据えた個に応じた適正な教育支援

自分や仲間を大切にする学校

- 1 すべての子どもに居場所をつくる教育の推進
 - ・魅力ある学校、所属感・成就感を味わう学級づくり
 - ・将来への夢や希望を育む「ぎふMIRAI's」
 - ・自治力を育成する生徒会活動
- 2 心の教育の充実
 - ・自他の生命の尊厳
 - ・いじめの未然防止、早期発見 早期対応、克服
 - ・不登校対応（校内フリースペース）
 - ・自己肯定感の育成
 - ・人権・道徳教育の推進

地域との協働を大切にする学校

- 1 PTAや学校運営協議会との連携
 - ・1年職業講話、2年平和学習
 - ・ボランティア活動による地域貢献
- 2 防災教育・健康教育の推進
 - ・自分の命は自分で守る
 - ・1年DIG、2年AED講習
 - ・生徒会保健委員会と連携し、眠育による基本的な生活習慣の確立、自己管理能力の育成
- 3 休日の部活動の地域移行
 - ・長森・日野スポーツクラブ（指導者）との連携

何を学ぶか・どのように学ぶか・どう支援するか

目指す教職員像

- 1 教育の充実のために創造的なアイデアを生み出すことができる。 → 失敗を恐れない
- 2 相互利益を目指したコミュニケーションをとることができる。 → 変化を恐れない
- 3 生徒、保護者、地域の信頼に応えることができる。 → 丁寧な対話を大切にする

何が必要か

生徒・保護者・地域の声を学校経営に反映させる取組の推進

- 1 全国学力・学習状況調査・学校運営協議会の評価等の結果を基にした学校経営のPDCAサイクルの確立
 - ・PTA・学校運営協議会での経営方針の周知→生徒・PTAアンケート・PTA諸会議・学校運営協議会→自己評価や改善案による来年度の方針公表
- 2 HPを活用した情報発信（PTAとの連携）
- 3 学校運営協議会や青少年市民育成会議等の外部組織との連携強化
 - ・地域に根ざした活動やボランティア活動

何が身についたか